

親子の自然体験学習会 「草原の生きものの観察と阿蘇火山博物館」

- 実施主体 公益財団法人再春館「一本の木」財団
- 実施場所 阿蘇火山博物館 草千里ヶ浜
- 実施期間 令和元年5月25日



<背景・ねらい>

当財団は子供たちに熊本の自然環境の大切さを学ぶための環境教育活動事業を行っている。子供たちとその保護者に阿蘇の自然の豊かさを体験、学習してもらい、自然環境の関心と保護・保全の意識の向上を目指す。

■実施概要

○草千里ヶ浜自然観察（午前）

- ・草千里ヶ浜で糞虫探しや生きものの観察を行った。

○阿蘇火山博物館内見学（午後）

- ・阿蘇火山博物館内の見学や火山実験を行った。



糞虫探し

■実施体制

- ・公益財団法人再春館一本の木財団スタッフ4名
- ・阿蘇火山博物館学芸員1名、インタープリター2名

■成 果

- ・熊本市周辺の小学生及び保護者 29名

■実施者の感想

- ・当日は天気にも恵まれ、ミヤマキリシマの見頃となり気持ちの良い観察会となった。
- ・子供たちはカルデラの形成実験や糞虫探しなど興味深々だった。
- ・今回ガイドをしてくれた火山博物館のスタッフの対応が好評で、家族で旅行の際ガイドをお願いしたいとの声を頂いた。
- ・5月だったが市内は30℃を超える真夏日。阿蘇山頂は20℃前後と気候も良かったが運動会と重なり、募集の半分の参加になった。今後は小学校行事に重ならないように企画する予定である。



カルデラ形成実験



草千里